

新生会第一病院およびホスピグループ 透析室にて栄養評価を受けられた
血液透析患者さんへ

【栄養評価に関わる診療データの調査研究への使用のお願い】

新生会第一病院では「通院血液透析患者の栄養状態 - 透析日と非透析日の栄養素摂取量の違いとその影響 - 」という多施設臨床研究を行っております。そのため、当院およびホスピグループにて栄養評価を実施した患者さんのカルテ等の治療データを使用させていただきます。以下の内容をご確認ください。

○この研究は新生会第一病院 倫理委員会で審査され、病院長の承認を受けて行われます。

研究期間 臨床研究審査委員会承認日～2024年12月31日まで

対象調査期間 2020年4月1日～2021年12月31日

○血液透析患者は、蛋白質・エネルギー栄養障害（PEM）に陥ることが多く、特に高齢者や長期透析患者での発生率が高いことが報告されています。PEMの予防には、必要量を満たす十分な栄養補給を行うことが重要ですが、透析治療のスケジュールの特性上、透析日には欠食や食事摂取量が減少している患者さんを日常の臨床で多く経験しています。そこで、当院およびホスピグループ透析室で栄養調査を行った透析患者さんを対象にして、電子カルテならびに検査情報を用いて後方視的に調査し、透析日・非透析日の食事摂取量の違いを明らかにすることを目的としています。さらに、各種栄養関連指標を調査し、食べ方の違いが栄養状態に与える影響についても評価します。

○研究の対象は、2020年4月1日から2021年12月31日までの間に、新生会第一病院およびホスピグループ透析室で栄養評価を実施した患者さんの電子カルテおよび検査結果です。

○使用するデータは、個人が特定されないように匿名化を行い、個人情報に関しては厳重に管理します。

○調査研究の成果は、学会や科学専門誌などの発表に使用される場合がありますが、名前など個人を特定するような情報が公表されることはなく、個人情報は守られます。

この研究の計画、研究の方法についてお知りになりたい方、あるいは本研究にカルテ情報の使用を希望されない場合は、匿名化したデータを削除いたしますので、以下の「問い合わせ先」までご連絡ください。本研究に参加することを拒否されても、何の不利益になることはございません。なお、この研究に参加されている他の方の個人情報や、研究の知的財産等は、お答えできない内容もありますのでご了承ください。

【問い合わせ先】

新生会第一病院 倫理委員会事務局：内本

TEL：052-808-2100(代) FAX：052-808-3232

研究責任者 平賀恵子